

各 位

会社名 株式会社レオクラン

代表者名 代表取締役社長 竹内 興次

(コード: 7681、東証スタンダード市場)

問合せ先 取締役管理本部長 西本 篤史

(TEL. 06-6387-1554)

### 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について(アップデート)

当社は、2024年11月14日に公表いたしました「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について」に関して、現状の分析・評価及び改善に向けた取組方針についてアップデートいたしましたので、お知らせいたします。

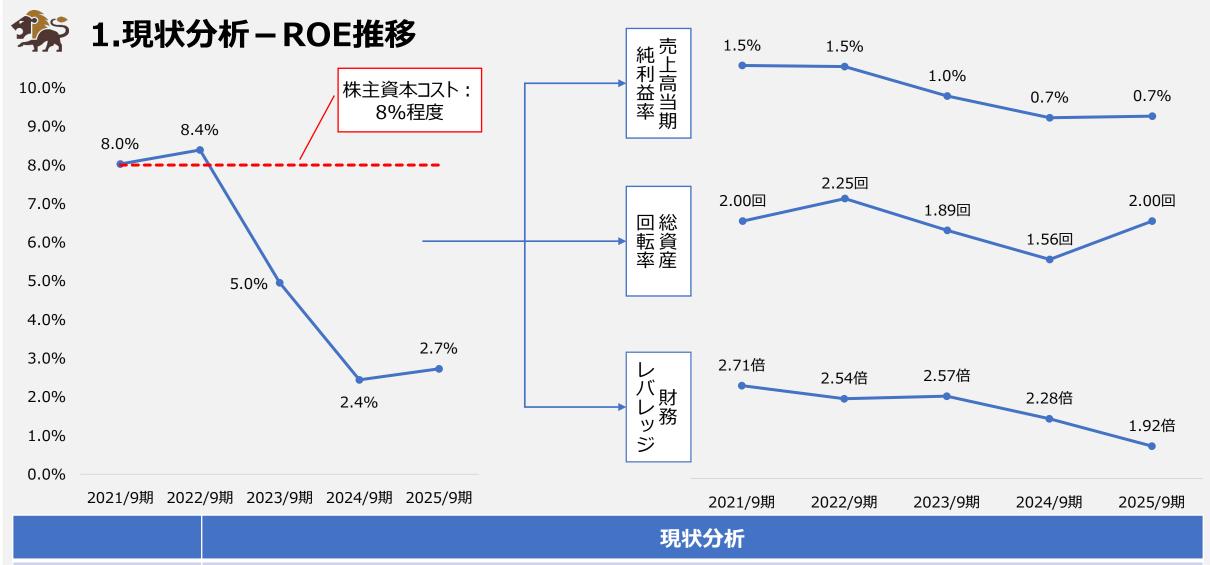
詳細につきましては添付資料「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について(アップデート) をご覧ください。

以上

証券コード:7681



# 資本コストや株価を意識した 経営の実現に向けた対応について (アップデート) 2025年11月14日

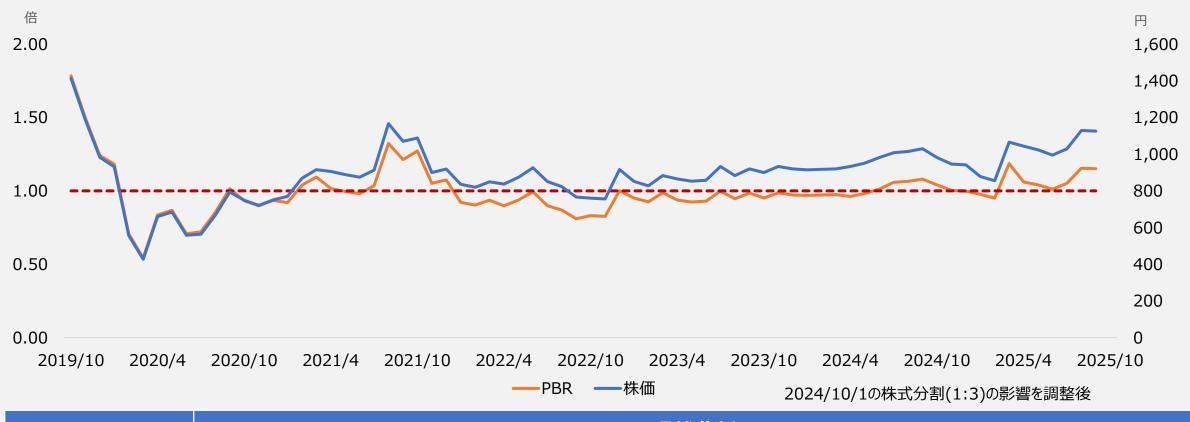


### 資本収益性

当社のROEは、株主資本コスト(8%程度と想定)を上回る水準となることもあるが、業績の変動が大きく、直近では株主資本コストを下回る水準で推移しており、売上高当期純利益率と総資産回転率の改善と安定化が課題。 今後、ファスキアグループの子会社化を、業績の拡大と安定化に繋げていく必要があると認識。

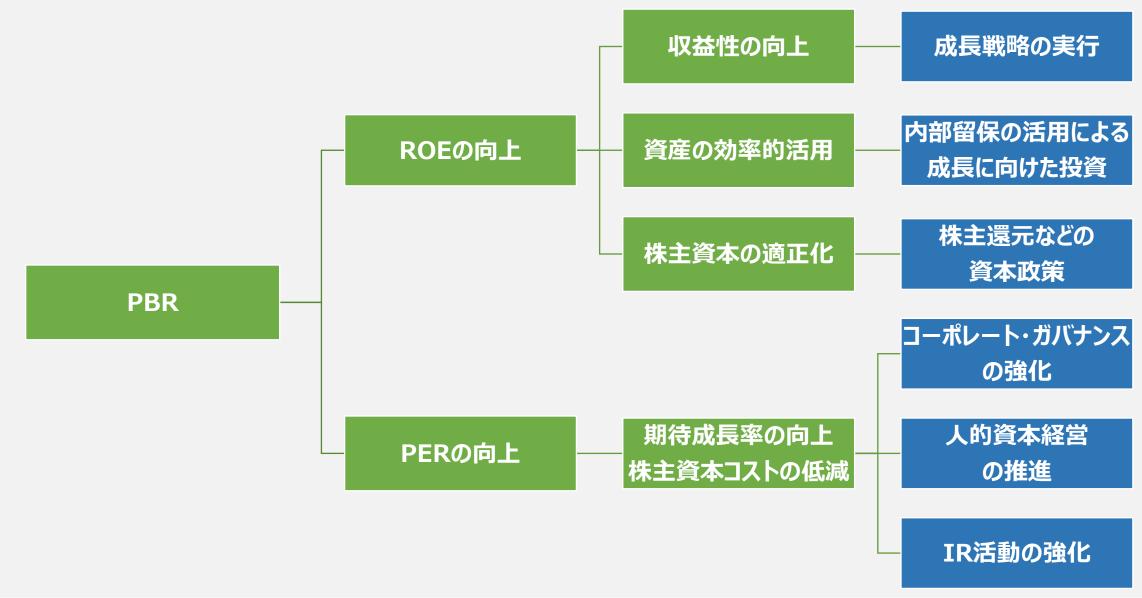


### 1.現状分析-株価·PBR推移



	現状分析
市場評価	当社の株価は2025年8月のファスキアグループの子会社化の開示によりやや上昇するも、PBR(株価純資産倍率)は概ね1倍前後で推移。 低い流動性、規模、知名度の低さから投資家からの投資対象となっていないこと、将来に向けた成長性が評価されていないことが要因と分析。 ファスキアグループの子会社化を中心とした今後の成長性を投資家から評価していただく必要がある。

### ② 2.PBR向上に向けた対応方針





## 3.PBR向上に向けた具体的な取り組み・進捗状況①

対応	具体的な取組み・ <mark>進捗状況</mark>
成長戦略の実行	<ul> <li>✓ トータルパックシステム獲得の強化に向け、営業人員の強化・専門部署による新規案件アプローチの強化</li> <li>→トータルパックシステムの獲得は順調に推移、粗利率も高水準で推移。今後も厳しい市場環境の中で、新規案件の受注強化、高付加価値化を継続。</li> <li>✓ IT関連ビジネスの強化</li> <li>→2025年9月期は売上拡大。更なる強化に取り組む</li> <li>✓ 一括保守ビジネスの強化</li> <li>→受注に向けて取り組みを継続</li> </ul>
内部留保の活用による成長に向けた投資	<ul> <li>✓ M&amp;A・事業提携などの投資戦略の実行</li> <li>→2025年10月1日にファスキアグループ計4社を子会社化。 PMIを通じて、グループとしての大きな成長を目指す</li> <li>→資本業務提携、出資を実行(株)ミソノメディカル、株)アステッド、株)TUホームケア)</li> <li>✓ DX・システム投資</li> <li>→販売管理システムの刷新、その他業務効率化に向けたシステム投資を実行・検討</li> </ul>



## 3.PBR向上に向けた具体的な取り組み・進捗状況②

対応	具体的な取組み・進捗状況
株主還元などの資本政策	<ul><li>✓ 安定配当の継続に加え、配当性向の引き上げも検討(現状20~30%)</li><li>→ファスキアグループの子会社化後の状況も勘案して、引き続き検討</li><li>✓ 株式分割(2024年10月1日実施済み)</li></ul>
コーポレート・ガバナンスの強化	<ul> <li>✓ コーポレート・ガバナンス体制の整備推進</li> <li>→当社にあった体制を検討し、コーポレート・ガバナンスの強化に努める</li> <li>✓ 適切なリスク管理・対策の実施</li> <li>→サイバーセキュリティ対応の強化、その他リスクへの対応も継続</li> </ul>
人的資本経営の推進	<ul><li>✓ 持続的成長を支える人財への投資・育成の強化</li><li>→階層別研修など研修制度の強化</li><li>✓ 従業員のエンゲージメントを高める施策</li><li>→活気ある職場づくりに向けた施策を引き続き検討</li></ul>
IR活動の強化	<ul><li>✓ 投資家等との対話の充実</li><li>→機関投資家との面談、個人投資家からの問い合わせ対応など</li><li>✓ 情報開示の拡充</li><li>→各種説明会の開催、開示内容の充実を検討</li></ul>



当資料は、当社の現状をご理解いただくことを目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。当資料に記載されている内容は、当資料発表日現在において当社が入手している情報及び合理的であると判断される一定の前提に基づく計画、期待、判断を根拠としております。したがって、実際の業績等は、経済情勢等様々な不確定要素の変動によって、記載の業績予想等と異なる結果になる可能性があります。実際に投資を行う際のご決定は、必ず投資家ご自身の判断に基づきなされるようお願いいたします。

株式会社レオクラン 経営企画室 IR担当

TEL: 06-6387-1554

Email: ir-support@leoclan.co.jp